

平成 2 3 年度

決 算 報 告 書

自：平成 2 3 年 4 月 1 日

至：平成 2 4 年 3 月 3 1 日

国立大学法人京都教育大学

平成23年度 決算報告書

国立大学法人京都教育大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,988	3,839	△ 149	(注1)
施設整備費補助金	-	-	-	
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	54	48	△ 6	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	22	22	-	
自己収入	1,207	1,233	26	
授業料、入学料及び検定料収入	1,148	1,166	18	(注3)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	59	67	8	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	102	172	70	(注5)
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	-	-	
計	5,373	5,314	△ 59	
支出				
業務費	5,184	5,034	△ 150	
教育研究経費	5,184	5,034	△ 150	(注6)
診療経費	-	-	-	
施設整備費	22	22	-	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	54	48	△ 6	(注7)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	102	142	40	(注8)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	11	11	-	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	5,373	5,256	△ 117	
収入-支出	-	58	58	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、業務達成基準が適用された学内プロジェクトについて収益化が繰り延べられたため、予算額に比して決算額が149百万円少額となっています。
- (注2) 昨年度に交付決定された設備整備費補助金の昨年度中の執行額が増加し、繰越交付額が減少したため、予算額と比して6百万円少額となっています。
- (注3) 在学者の増、入学者の増、受験生の増により、予算額と比して18百万円多額となっています。
- (注4) 科学研究費補助金間接経費収入等の増により、予算額と比して8百万円多額となっています。
- (注5) 寄附金の受入増、受託事業の決定などにより、予算額と比して70百万円多額となっています。
- (注6) 退職者の減、物件費の減、給与改定による減などにより、予算額に比して、150百万円少額となっています。
- (注7) (注1)と同様の理由で、予算額と比して6百万円多額となっています。
- (注8) (注4)と同様の理由、及び、寄附金の前倒し執行により、予算額と比して40百万円多額となっています。